



# やまがた環境展2023 出展票

<b>展示No</b> (山形県)	<b>出展者名</b> 庄内電気設備株式会社	<b>出展分野</b> 再生可能エネルギー
<b>所在地</b> 〒 998-0824	山形県酒田市大宮町 2 - 2 - 3	
<b>連絡先</b>	URL : <a href="https://www.shonaidenki.co.jp/">https://www.shonaidenki.co.jp/</a>	
<b>部署名</b> 担当名	営業部 齊藤 剛士	TEL : 0234-24-2356 FAX : 0234-24-2357

## << 出展内容 >>

<b>環境に配慮しているポイント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品・サービスの機能が環境を改善</li> <li>使用時に省エネルギー</li> <li>気候変動、気候危機への興味関心の向上</li> <li>脱炭素経営への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動、気候危機に対するアクション</li> <li>BCPやレジリエンスなど、持続可能な企業の取組事例</li> </ul>	<b>対象者</b>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>一般層</li> <li>学生・子供</li> <li>ビジネス層</li> <li>経営者</li> </ul>

## 内 容

### ☆弊社の取組

- ・ 2022年度11月から電気代が高騰し、一般家庭や企業の経費を逼迫している問題が起きている中、2011年の東日本大震災以降再生エネ事業に取り組んできた弊社として、太陽光発電設備や蓄電設備の導入を提案し、自家消費型の太陽光発電設備を推進しています。また、これからの建物には太陽光発電設備の導入は必須事項と考え、屋根に設置できない住宅や事業所でも自家発電できるように、雪国仕様のソーラーカーポートを自社開発し、一般家庭の家計緩和や企業の脱炭素経営の取組としての提案を行い、持続可能な循環型社会の実現を目指します。
- ・ 災害による停電などの備えとして、雪害地域でも耐えられるソーラーカーポートや、持ち運びに便利な弊社特注の蓄電池をご提案しています。
- ・ 企業の自家消費型太陽光発電を提案し、税制優遇を活用してのBCP対策をコンサルしています

**2022年11月発表!** 寒くても「あったか」空間

**雪国ソーラーカーポート** 電気屋さん作ったカーポートの屋根で太陽光発電 IBUKIプロモーション動画

弊社は2011年の東日本大震災を経験し再生エネルギーの主力である太陽光発電システムの施工実績を蓄えて参りました。そのノウハウとして高い技術や経験がこの雪国ソーラーカーポート IBUKIに結集し開発いたしました。雪後の気候環境での「楽しみ」や「寂たたかき」そして「笑顔」へ繋ぐ、お客様が自分自身でカスタマイズし安心して楽しめる空間を提供して参りたいと存じます。

**展示会開催** 酒田市有内海工務店様 モデルハウス展示場

**IBUKIのここがすごい!** 国内最高峰仕様 垂直積雪量 150cm対応 発電容量2台用 6.75kW

**設置工事もおまかせください!** 無料ラインナップ 3台用・4台用もごさいます 山形市K様邸IBUKI3台用・発電容量9.0kW

**IBUKIのお問い合わせ先** ぜひ、ソーラーカーポートIBUKIを見に来てください! こちらまでご連絡いただけますようお願い致します。 スタッフ一同、お待ちしております。

TEL: 0234-24-2356 営業時間: 8:00~17:00 当休: 休日・祭日・年末年始  
IBUKI担当: 齊藤様まで <https://ibuki150.com/>

ピボットシステム株式会社 2022年11月10日 IBUKIの最新会場大披露!

**太陽光発電は自家消費時代に入りました!!** 初公開!

**論より証拠!! 電気は自分で創って使う時代です!**

- 1 今年の10/25迄がピークです。(最も高くなる電気料金の日)
- 2 この日発電した電気は20.5kWhで、そのうちの66.5%を自分で消費しています!!
- 3 太陽光で発電した電気も残り、売電に回らずに消費や蓄電設備への充電に使っています!!

**POINT** 売電の相場と買電の相場は逆転しています!! 2022年時点では買電の相場は買電30円/度に入っています。売電は、大半の自治体で買電と同水準か低くなっています!!

**POINT** 売電の相場と買電の相場は逆転しています!! 2022年時点では買電の相場は買電30円/度に入っています。売電は、大半の自治体で買電と同水準か低くなっています!!

**POINT** 10/25で電気料金の64%は自家消費を削減! 冬は少し削減ですが、3~10月は実質的には買電0円も夢ではありません!!

**POINT** 太陽光は日中しか発電し、25%程度で99%を売電するの? 自家消費電気の活用! 日中使いきれない電気も蓄電池に貯め、夕方から夜間に活用しています!!

**結論を言います! 平均大企業様です!! 蓄電池をお早めに!!** 必ずお早めに蓄電池にご投資させて頂きます!!

**電気料金の値上げを解説します!!**

電気代は第2のローン。しっかり仕組みを理解して対策を

**POINT** 電気料金は大きく3つの内訳があります。そして、その内訳は値上げが激しく多岐にわたります。

**燃料費** 燃料、LNG(液化天然ガス)および石炭の燃料価格(買電)の変動に応じて、毎月変動して電気料金を算出します。

**固定基本料** 再生可能エネルギーの発電を電力会社が備付ける発電がありますが、その費用は増と減を兼ねています。2022年度は、1kWあたり345円/月の金額を算出しており、急増しています。

**電気料金の値上げ** いわゆる東電電力が「値上げする」と言った部分。元と1kWあたり平均で12円/度の上昇。買電料金が買電30円/度の買電料金の値上げと買電が値上がりし、全体で約35%の値上げ!

**POINT** 今日の値上げで特に大きな影響があるのはオール電化住宅! 買電料金が安いというメリットはなくなっています!!

**対策** 蓄電池と同じく電気は自分でつくることを目指します。(ガスや灯油はつくれません!) つくる期間が高ければ高いほど元になりつつある期間が伸びれば高いほど元になります。先ずで支払う電気代は1000万円近い金額です。

**対策** ①蓄電池や太陽光発電設備を導入する。 ②蓄電池を活用し買電を削減。 ③蓄電池や太陽光発電設備を導入し、安く買電を手に入れる。

リサイクル認定製品